

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	医療統計演習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	前期	教室名	PC室
担 当 教 員	高田 秀志	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コーディネータ2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。		

### 《授業科目における学習内容》

医療分野の統計的推論に必要な知識ならびに基本的手法を学ぶ。また、演習を通じて実際の統計処理を行う。

### 《成績評価の方法と基準》

PC課題による演習評価(100%)

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

標準理学療法学 専門分野  
理学療法研究法

### 《授業外における学習方法》

教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。

### 《履修に当たっての留意点》

課題の提出期限を厳守する事。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	医療統計学序論について説明できる	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	医療統計学序論		
第2回 演習形式	授業を通じての到達目標	データの型と記述統計について理解できる	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	データの型と記述統計①(データの尺度の種類)		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	データの型と記述統計について理解できる	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	データの型と記述統計②(データの集計・提示方法)		
第4回 演習形式	授業を通じての到達目標	統計学的検定法の概要について理解できる	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	統計学的検定法の概要①		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	検定で示されるp値の意味について理解できる	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	検定で示されるp値の意味		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標 X二乗検定について理解できる	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 クロス表・クロス集計		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 t検定の手順や対応の有無による検定の実際ができる	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 t検定		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標 一元配置分散分析やノンパラメトリック検定について学ぶ	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 分散分析		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 相関や回帰について学ぶ	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 相関と回帰		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ収集が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(データ収集1)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ収集が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(データ収集2)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ収集が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(データ収集3)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ解析が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(データ解析)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ解析が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(データ解析)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 統計に必要なデータ解析の発表が行える。	教科書配布プリント	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 統計実践演習(発表)		